

第 109 回 ほほえみ 開催

4月18日（水）第109回 ほほえみを開催しました。
6名の方が参加してくれました。

やっと雪も溶け、春めいてきました。
北海道は桜の開花は遅いですが、その分、待ちに待った春が訪れる喜びは大きいですね。

次回のほほえみは、5/16（水）14時から16時まで
本館3階 特別会議室での開催となります



【がんサロン事務局】

『女性ホルモンが原因による乳がんに思うこと』

（がん体験記）

“がん”は今では、“生活習慣病”に位置づけられています。喫煙、過度な飲酒、塩分の摂りすぎ、食生活の欧米化、運動不足・・・と、その原因がいろいろと挙げられているようです。もちろん、「あなたのがんは、これが原因です」と、はっきりとはわからないのも現実です。

私は乳がんですが、乳がんにも様々な要因があります。その中の一つに、“女性ホルモン（エストロゲン）が影響を及ぼしている”ものがあります。乳がん患者の約6割が、その女性ホルモンが起因したことによる発症ともいわれていますが、私もその影響を受けた一人。

“女性ホルモン”は、女性として、出産などに関わるとても大切なもの。そのほかにも心臓を守ってくれたり、コレステロールを正常に保つ働きをしてくれていると聞いたことがあります。

そんな身体に大切に必要なのが、こうして悪さをしてしまう——。理不尽でなりません。その理由は、出産の有無や高齢化、そして授乳の経験がないことなどが深く関係しているようです。

食生活の欧米化とともに、女性の社会進出による“産まない生き方（もしくは、子育てしづらい世の中）”が、乳がん罹患を増やしてしまっているのかもしれない。

あとは、しっかり検診を受け、“早期発見”していくしかないのでしょうか。

『自分の命は自分で守る』——。

これは、私が乳がんになって、実感した思いです。

（北海道／女性／乳がん／がん患者本人）